

介護のこれからを 考えるシンポジウム

介護保険制度をめぐっては、報酬の切り下げやサービス提供時間の縮減、内容の制限、本人負担増などの連続で、「社会で支える」「介護離職ゼロ」という理想とほど遠いものとなっているのではないのでしょうか。

ところが今国会では、3割負担などを含む2018年からの改定が議論されています。

「超高齢化社会」を前にして、誰もが安心して介護を利用できる状況をどうつくるか、ご一緒に考えていきませんか。

介護を受ける側・提供する側の双方で理解が深まり、めざす方向が共有できれば幸いです。



問題提起
堀内 照文
(衆議院議員・厚生労働委員)

神戸大学卒。震災救援、個人補償実現へ奔走。
2014年総選挙で初当選、現在厚生労働委員
として介護制度改革反対の論陣を張る。

7月2日(日) 午後2時～4時頃
長岡京市立産業文化会館1階 大会議室

どなたでもお気軽にお越しください。

(駐車場あります)

介護現場のみなさんの座談会

いま、介護現場はどういう状況になっているか。尊厳ある介護のために何が必要なのか。・・・現場のリアルな声を交流したいと思います。

ヘルパーさん、ケアマネさん、ケアワーカーさん、事務職員さん、どなたでもぜひお越しいただき、声をお聞かせください。



6/11(日) 14時～16時
長岡京市立産業文化会館 3階第1会議室

アンケート にご協力を

介護事業所さんや市民の皆さんへのアンケートにとりこんでいます。ぜひ声をお寄せください。

<http://www.jcp-nagaokakyo.net/>



主催 日本共産党乙訓地区委員会
日本共産党長岡京市会議員団

☎954-5166

☎955-9551

✉ jcpnagaokakyo@gmail.com